

おさえておきたい

日本の中小型株式の勘所 かんどころ

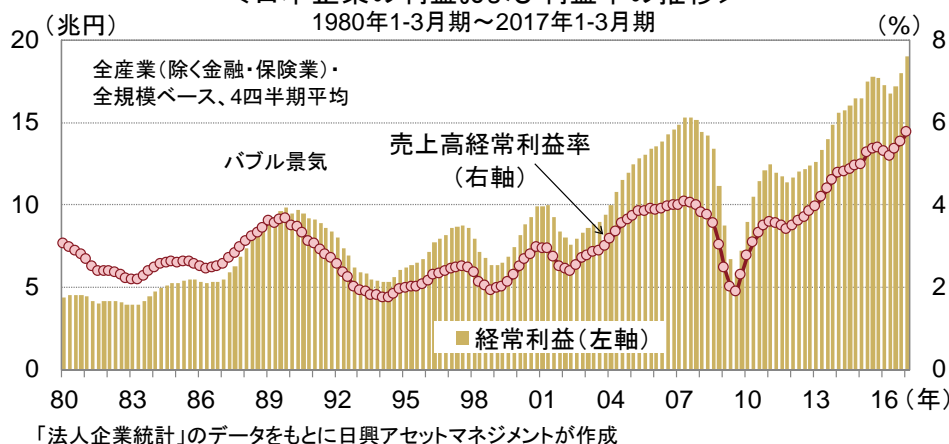
日本株式
の魅力①

企業収益は過去最高水準

「景気回復の実感に欠ける」という声とは裏腹に、日本企業の利益や利益率が足元で過去最高水準にあるだけでなく、世界的な景気回復などを背景に、更なる利益拡大が見込まれています。つまり、現在の株価上昇局面は、バブル時とは異なり、業績に裏付けされていると考えられます。

経常利益はバブル景気当時の倍近い水準に

＜日本企業の利益および利益率の推移＞



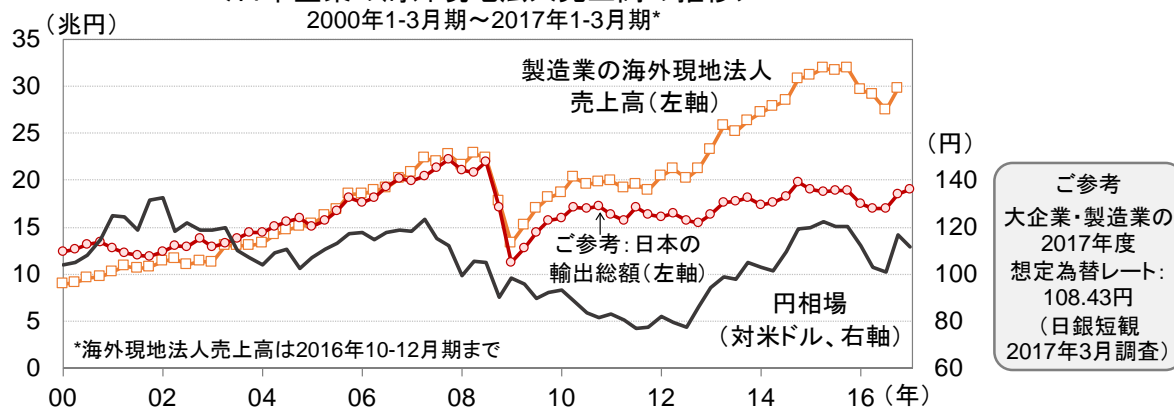
日本株式
の魅力②

円高対応も企業収益の拡大に寄与

リーマン・ショック以降、企業は海外生産の強化など、円高対応を進めてきました。そうした効果などもあり、足元、輸出の伸びは緩やかながら、海外現地法人の売上水準が大きく向上しています。

輸出から海外生産へのシフトで円高対応が進む

＜日本企業の海外現地法人売上高の推移＞



海外現地法人四半期調査(経済産業省)などの信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが日本株式についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

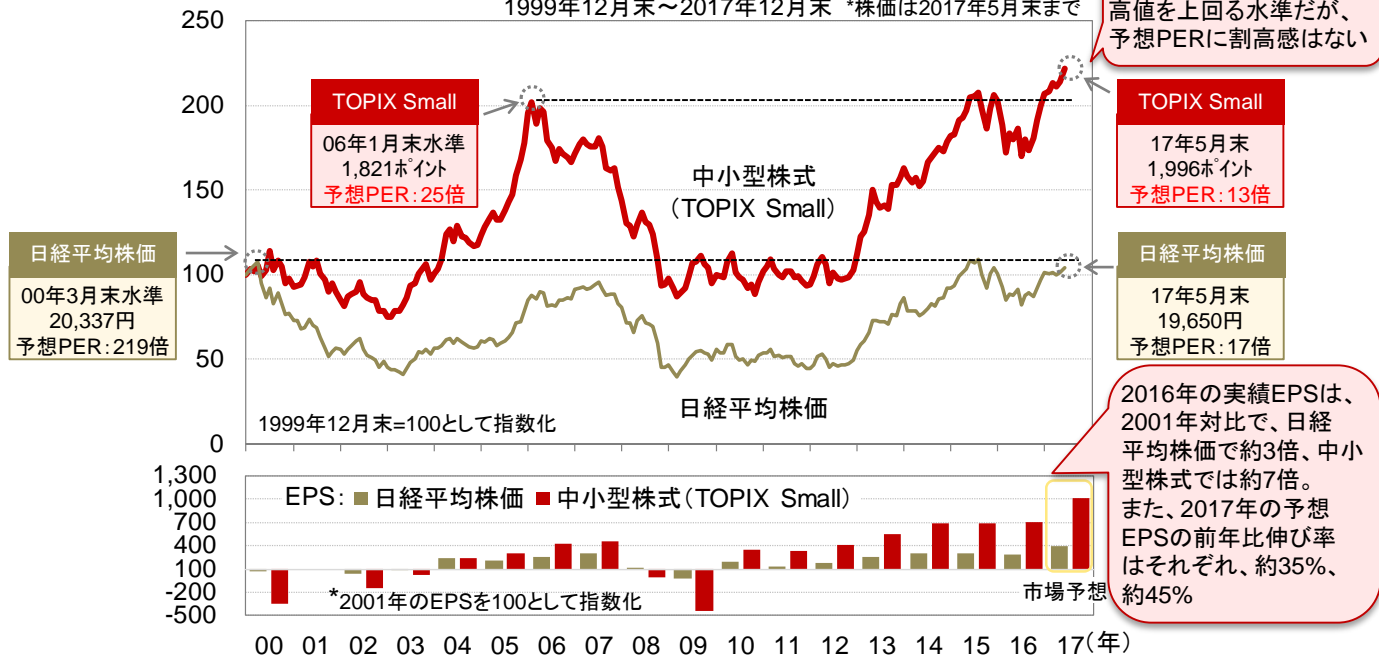
中小型株式の魅力① 利益成長に裏付けされた株価上昇に過熱感なし

日本株式の中でも特に中小型株式は、相対的に高いEPS成長率などを背景に、日経平均株価を凌駕する株価上昇となっています。しかも、株価に過熱感は見られません。

相対的に高いEPS成長が中小型株式の上昇を牽引

＜株価および年間EPS(1株当たり利益)*の推移＞

1999年12月末～2017年12月末 *株価は2017年5月末まで



信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成(市場予想は2017年6月21日時点)

中小型株式の魅力② 外部要因に対する耐性で主力銘柄に勝る

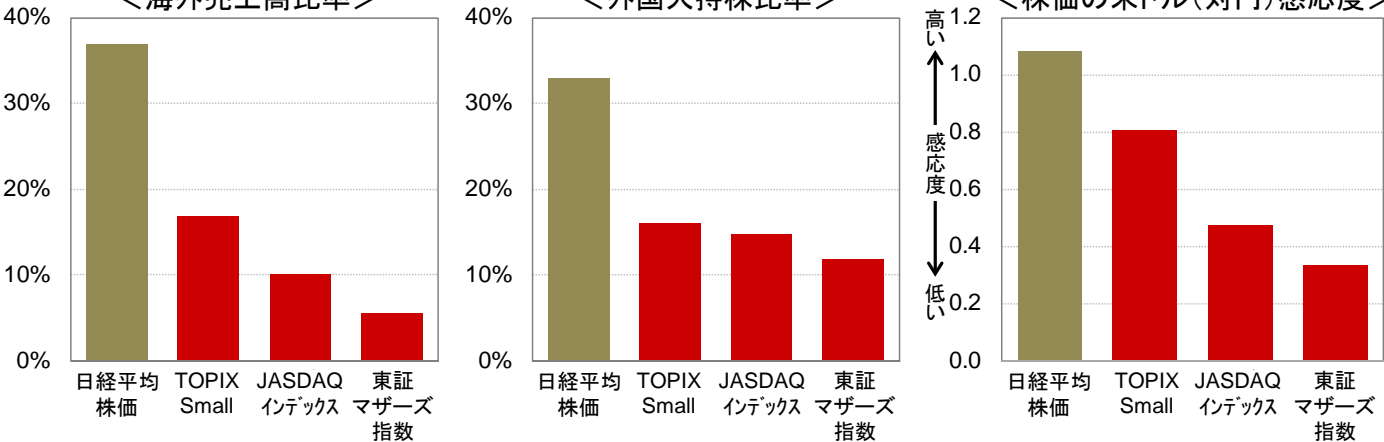
一般に、中小型株式は大型株式に比べ、事業の内需依存度が相対的に高いほか、株主構成や株式の売買主体において海外投資家の比率が低く、海外要因の影響を相対的に受けにくいと考えられます。

海外売上、外国人持株、為替変動の影響が相対的に低い中小型株式

＜海外売上高比率＞

＜外国人持株比率＞

＜株価の米ドル(対円)感応度＞



海外売上高比率、外国人持株比率は2017年5月末時点のデータ

(2017年5月末までの月次、36ヵ月ベース)

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※グラフ・データは過去のものおよび予想であり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが日本株式についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

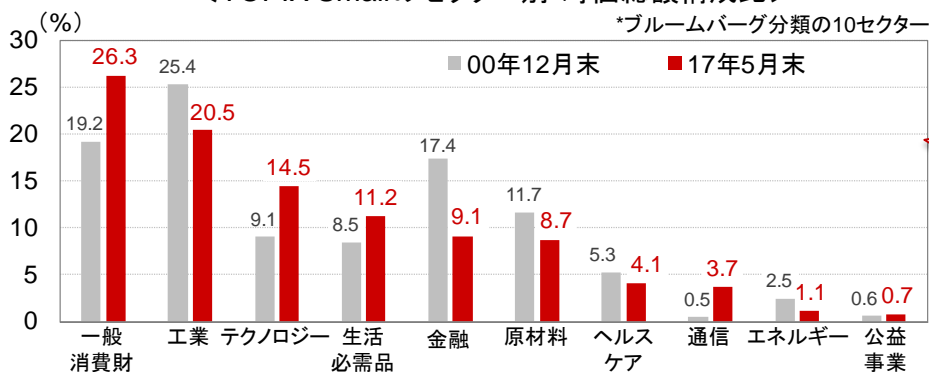
中小型株式
の魅力③

時代の流れを映して変化する顔ぶれ

消費者の嗜好やライフスタイルの変化、技術革新などを背景に、新たなビジネスモデルを展開する企業の上場が増えていることなどから、中小型株式市場のセクター構成に変化が見られます。

経済のサービス化や技術革新を背景に進む新陳代謝

<TOPIX Smallのセクター別*時価総額構成比>



テクノロジーの構成比は1.6倍となり、中位から上位に躍り出た

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

<ご参考:新たなビジネスモデルを展開する中小型銘柄の例>

<業種:情報・通信業>

夢の街創造委員会

(2484、ジャスダック)

時価総額:506億円

ビジネスモデル:飲食店と消費者を結ぶシェアリングデリバリー・ポータル

誰もが望む「夢の街」をひとつでも多く「創造」することをめざし創業。受取り場所を指定すると、出前可能な店舗を提示し、そのまま注文が可能となる飲食店の出前仲介サイト「出前館」を運営。故障や修理などの生活トラブル解決サイト「駆けつけ館」も併せて運営。



<業種:卸売業>

コメダホールディングス

(3543、東証一部)

時価総額:871億円

ビジネスモデル:顧客のくつろぎを最優先した空間づくり

子会社にてフルサービス喫茶店チェーン「珈琲所 コメダ珈琲店」を展開。効率化を追求した低コストのセルフ型店とは対極の、「街のリビング・ルーム」を目指した空間の提供により、飲食にとどまらないくつろぎを提供。



<業種:情報・通信業>

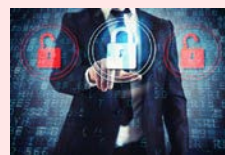
ラック

(3857、ジャスダック)

時価総額:350億円

ビジネスモデル:高度なセキュリティ技術に基づくITソリューションの提供

企業向けの情報セキュリティ・サービス事業を手掛ける事業者。企業ごとのニーズに合ったソリューションを提供し、開発から保守運用までを手掛ける。2013年にKDDIとの業務・資本提携を強化し、戦略立案の人材交流を行なうなど関係の強化を図る。



<業種:情報・通信業>

アカツキ

(3932、東証マザーズ)

時価総額:832億円

ビジネスモデル:トップクリエイターに依存しない、チームでのゲーム開発

人気アニメ「ドラゴンボール」を題材にしたものなど、スマホ・アプリとして配信されるゲームを手掛ける。企画・開発から配信までの期間を1年以内に抑え、旬を逃さずにゲームを投入するスピードや、国内開発ゲームをカスタマイズし、海外数十カ国に配信できるグローバル展開などが強み。



<業種:医薬品>

ペプチドリーム

(4587、東証一部)

時価総額:3,639億円

ビジネスモデル:独自の創業開発プラットフォームシステム

独自の創業開発システムを用い、大手医薬メーカーと共同で、新しい医薬品候補物質を探る創業ベンチャー。これまでの低分子医薬や抗体医薬と異なる「特殊ペプチド医薬」事業を展開しており、低分子医薬、抗体医薬の両方の能力を兼ね備えた特殊ペプチドの特性に注目が集まっている。



信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成(業種は東証33業種ベース、時価総額は2017年5月末時点)

※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

※上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンドにおける保有・非保有および将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが日本株式会社についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

中小型株式の魅力④ IPO動向に代わり、業績を反映した動きを強める株価

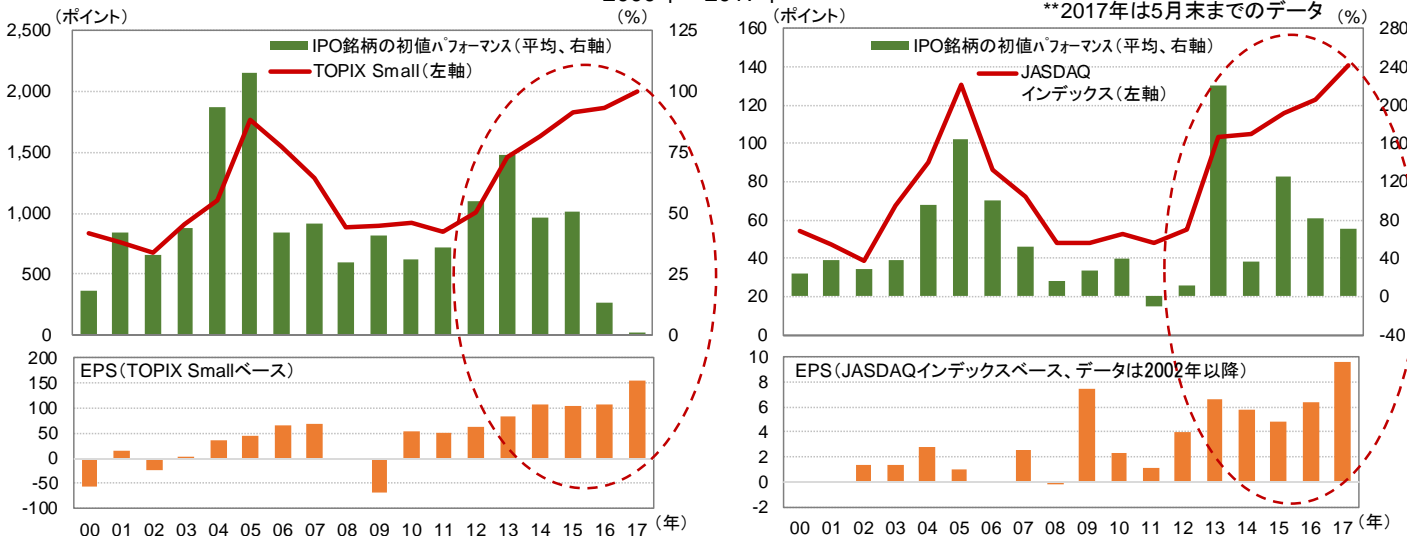
中小型株式は、従来、IPO（新規株式公開）銘柄の人気度合いの影響を受けがちだったものの、2012年以降の日本株式の上昇局面では、市場全体の業績などを反映した堅調な値動きとなっています。

一握りの銘柄の人気度合ではなく、全体の業績が市場を方向づけ

＜株価指数とIPO銘柄の初値パフォーマンス*の推移＞ * 各年のIPO銘柄の上場初値騰落率(対公募価格)の平均

2000年～2017年**

**2017年は5月末までのデータ



信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成(2017年のEPSは6月21日時点の市場予想)

＜ご参考:主要株価指数の年間騰落率(配当込みベース)＞

2000～2017年*

*2017年は5月末までのデータ

(%)

00年	01年	02年	03年	04年	05年	06年	07年	08年	09年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
TOPIX Small	TOPIX Small	TOPIX Small	東証マザーズ	東証二部	東証二部	日経平均	日経平均	TOPIX Small	東証マザーズ	JASDAQ	東証二部	日経平均	東証マザーズ	東証二部	TOPIX Small	東証二部	東証マザーズ
-10.6	-2.5	-8.2	137.8	42.7	72.8	8.0	-9.9	-30.6	29.5	9.9	-2.2	25.4	138.3	24.9	13.3	12.2	17.6
東証二部	東証二部	東証二部	JASDAQ	JASDAQ	TOPIX Small	TOPIX Small	JASDAQ	JASDAQ	日経平均	東証二部	TOPIX Small	TOPIX Small	JASDAQ	TOPIX Small	JASDAQ	JASDAQ	JASDAQ
-25.0	-10.7	-11.2	77.1	35.3	66.9	-11.2	-15.2	-31.9	20.9	9.1	-5.7	21.7	89.1	13.8	11.7	7.9	16.1
日経平均	JASDAQ	JASDAQ	東証二部	東証マザーズ	東証マザーズ	東証二部	TOPIX Small	東証二部	東証二部	東証マザーズ	JASDAQ	東証二部	日経平均	日経平均	日経平均	東証マザーズ	東証二部
-26.6	-12.9	-17.3	45.9	30.6	47.9	-18.3	-15.2	-39.0	8.9	4.9	-6.2	20.4	58.9	8.7	10.9	6.8	14.7
JASDAQ	東証マザーズ	日経平均	TOPIX Small	TOPIX Small	JASDAQ	JASDAQ	東証二部	日経平均	TOPIX Small	TOPIX Small	東証マザーズ	JASDAQ	TOPIX Small	JASDAQ	東証二部	TOPIX Small	TOPIX Small
-44.3	-22.9	-17.8	35.9	28.4	45.2	-33.0	-19.9	-40.7	4.6	4.1	-7.9	16.7	47.8	3.4	9.4	4.3	8.4
東証マザーズ	日経平均	東証マザーズ	日経平均	日経平均	日経平均	東証マザーズ	東証マザーズ	東証マザーズ	JASDAQ	日経平均	日経平均	東証マザーズ	東証二部	東証マザーズ	東証マザーズ	日経平均	日経平均
-82.7**	-23.0	-36.1	25.5	8.6	41.4	-56.2	-29.1	-58.3	1.9	-1.3	-15.5	3.0	46.5	-4.9	-1.9	2.1	4.1

**2000年3月末比

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

(日経平均、東証二部、JASDAQの配当込みのデータは日興アセットマネジメントによる試算値)

※グラフ・データは過去のものおよび予想であり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■留意事項

- 当資料は、日興アセットマネジメントが日本株式についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。
- 投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。
- 当資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について弊社が保証するものではありません。また、当資料中のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。
- 当資料に示す意見は、特に断りのない限り当資料作成日現在の弊社の見解を示すものです。
- 当資料で使用している各指数の著作権等の知的財産権、その他一切の権利は各指数の算出元または公表元に帰属します。

当資料は、日興アセットマネジメントが日本株式についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。